

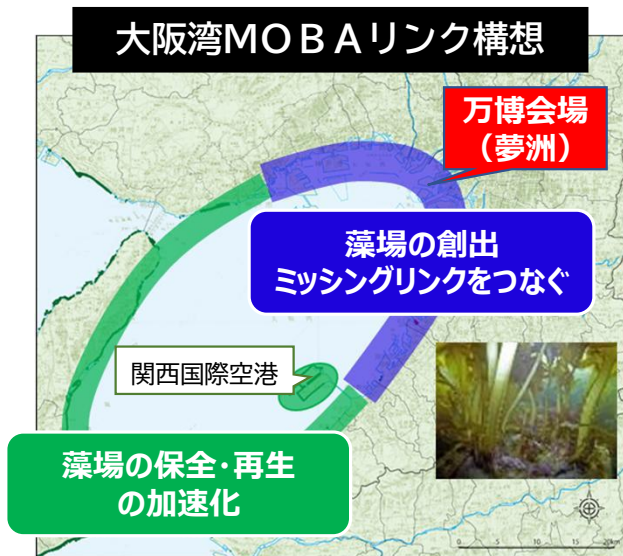
大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンスの活動内容

～大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA) スタートアップミーティング(R6.5.8)～



2024年5月

大阪湾MOBAリンク構想とは



大阪湾におけるブルーカーボン生態系（藻場・干潟）のミッシングリンクとなっている湾奥部（貝塚市～神戸市東部）における創出や、湾南部や西部における保全・再生を大阪・関西万博を契機として、民間企業や地域団体等と連携して加速化することにより、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系の回廊（コリドー）でつなぐ構想

ブルーカーボン
生態系
(藻場・干潟等)



海草(うみくさ)藻場



海藻(うみも)藻場



干潟

構想実現への道筋

- 2030年度 大阪湾のMOBA拠点整備及び活動活性化（SDGs・ネイチャーポジティブ（自然再興）等に貢献）
 - 大阪湾奥部の藻場等再生・創出適地に新たな拠点を創出
 - 大阪湾全体における藻場・干潟等の再生・創出の取組の活性化
- 2050年度 大阪湾MOBAリンク構想の実現（カーボンニュートラル等に貢献）
 - 藻場形成拠点から藻場のタネ（孢子）が拡散して藻場が拡大し、大阪湾奥部のミッシングリンク解消

大阪湾のブルーカーボン生態系(MOBA設立の背景・趣旨)



情報発信が限定的

藻場の再生・創出活動の活性化には民間企業や府民等の理解促進が必要だが、藻場や干潟は海面下であり、直接見られず、情報発信も個別に行われており、限定的



多様な主体による連携の場がない

各地で各主体が個別に活動しており、課題解決や新規創出に向けて、担い手、支援者、場の提供者が連携するプラットフォームがない



藻場の再生・創出への参画が限定的

大阪湾の藻場は、湾奥部は消失し、湾の南部や西部は減少しており、藻場の再生・創出の促進に向けては、参画主体を拡大する必要がある

①大阪湾の取組みに関する情報発信強化

②多様な主体が気軽に参加し、連携できるプラットフォームの構築

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) の設立

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）

- 令和6年1月24日に、「大阪湾MOBAリンク構想」の実現に向けて、大阪府と兵庫県が連携して大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）を設立。（大阪府知事・兵庫県知事の記者会見で発表）

名称

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）
*Members of the **O**saka bay **B**lue carbon ecosystem **A**lliance

構成

大阪湾における藻場等の創出意欲のある民間企業、団体、大学、自治体等（令和6年4月22日現在・53団体）

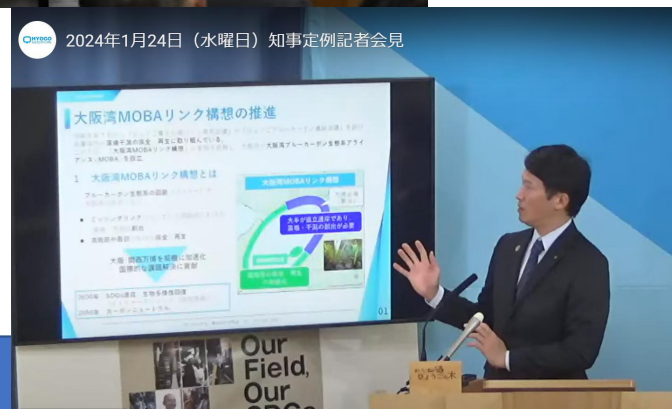
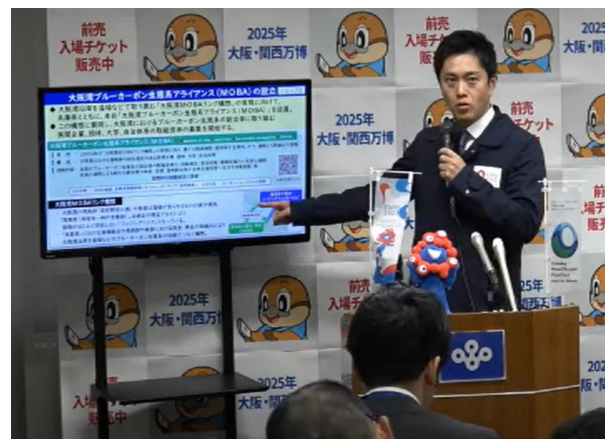
活動内容

- 会員のブルーカーボン生態系の創出等の取組活性化
- 情報発信・普及啓発・理解促進の一元的な展開
- 会員の連携による新たな創出等の検討・支援
- 藻場創出等が生物多様性等へ及ぼす効果把握 等

事務局

大阪府（環境保全課）と兵庫県（水大気課）の共同設置

知事記者会見の様子



大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）〔具体的な活動内容〕

情報発信・普及啓発・理解促進 の一元的な展開

- 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）の名称での統一的な発信
- 顕彰制度（例：全国海の再生・ブルーインフラ賞）の奨励
- 大阪・関西万博の民間パビリオン等での情報発信 等

ブルーカーボン生態系の創出等 の取組活性化

- 藻場の再生・創出を行う事業者等の希望に応じて意見交換を実施し、既存の取組みを拡充

等

会員同士のマッチング による「新たな」創出等

- アライアンス会員同士が連携し、新規の藻場再生・創出プロジェクトを企画・立案

等

藻場創出等が 生物多様性等へ及ぼす効果把握

- 藻場の再生・創出が生物多様性や水質改善等に与える効果を確認

等

※各分類においては登録順で掲載しています。

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA) (令和6年4月30日現在・54団体)

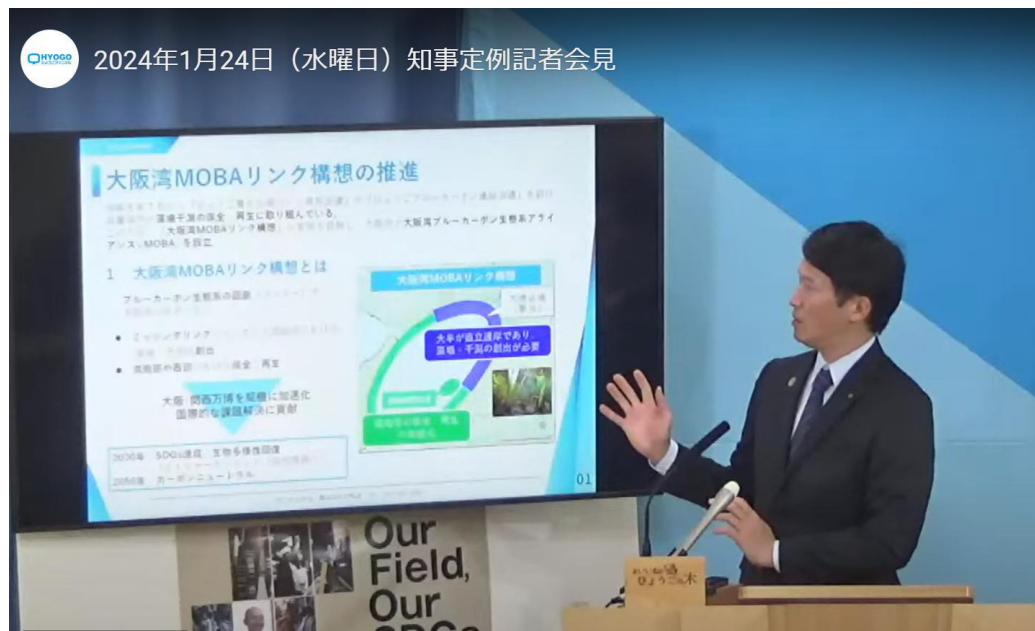
(民間事業者)		(団体等)
● Canopy Blue Japan	● 岡部株式会社	● 大阪府漁業協同組合連合会
● 三洋テクノマリン株式会社	● 株式会社神戸製鋼所	● 一般社団法人スマートな島ぐらし推進協議会
● 株式会社ダイフク	● 沖電気工業株式会社	● 一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア
● 広和株式会社	● 株式会社イノカ	● 兵庫県漁業協同組合連合会
● 株式会社フィッシングマックス	● 共英製鋼株式会社	● 特定非営利活動法人大阪海さくら
● 日鉄神鋼建材株式会社	● 海洋土木株式会社	● 特定非営利活動法人海プラスSOU
● オールサム有限会社	● 東亜建設工業株式会社	● 貝殻利用研究会
● 株式会社 東京久栄	● 株式会社日立製作所	● 一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブ
● 株式会社 シャトー海洋調査	● 株式会社朝日テック	● 一般社団法人 須磨里海の会
● マルワズ貿易株式会社	● 株式会社メディアクト	● 一般社団法人マリンハビタット壱岐
● ト部産業株式会社	● 住友電気工業株式会社	● ジャパンブルーエコノミー推進研究会(BERG) ブルーカーボン促進のための栄養塩供給管理プロジェクト
● トーカロ株式会社		(教育・研究機関等)
● 三井住友海上火災保険株式会社		● AQUARIUM×ART átoa
● 日本リーフ株式会社		● 学校法人大阪ECO動物海洋専門学校
● 関西エアポート株式会社		● 大阪公立大学海洋環境学研究室
● 横河電機株式会社		(行政関係)
● レンゴー株式会社		● 環境省近畿地方環境事務所
● 深田サルバージュ建設株式会社		● 兵庫県 明石市
● 青木あすなろ建設株式会社		● 大阪府 泉大津市
● 日本興業株式会社		● 大阪府 阪南市
● 日本製鉄株式会社		● 大阪府 岸和田市
● 農林中央金庫		(オブザーバー)
● ENEOS株式会社堺製油所		● 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA)

これまでの活動内容

〔令和6年1月〕MOBA設立の発表

- 令和6年1月24日に、「大阪湾MOBAリンク構想」の実現に向けた大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）の設立について、大阪府知事・兵庫県知事の記者会見で発表



〔令和6年1月～〕大阪府・兵庫県HPで会員一覧を情報発信

大阪府
Osaka Prefectural Government

Google 検索

ページの探し方 ▶ カテゴリから探す ▶ 府庁の組織から探す

文字サイズ: 縮小 標準 拡大

トップ ▶ 暮らし・住まい ▶ 人権・男女 ▶ 福祉・ ▶ 教育・学校 ▶ 健康・医療 ▶ 商工・労働 ▶ 環境・ ▶ 農林・ ▶ 都市魅力 ▶ 都市計画 ▶ 防災・安全 ▶ 府政運営 ▶ まちづくり ▶ 共同参画 ▶ 子育て ▶ 青少年 ▶ 青少年 ▶ 環境・リサイクル ▶ 生活環境 ▶ 大阪湾と河川の環境保全 ▶ 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) ▶ はじめての方へ ▶ サイトマップ ▶

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) 会員一覧

更新日: 2024年4月19日

大阪府及び兵庫県では、大阪湾をブルーカーボン生態系（藻場・干潟等）の回復とつなぐ「大阪湾MOBAリンク構想」の実現をめざしています。
この構想にご賛同いただき、大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) にご参画いただいた皆様を紹介します。



MOBA会員一覧 (令和6年4月18日現在・52団体)

※各分類においては登録順に掲載しています。

民間事業者		
団体等名称	団体ロゴ	活動(予定)場所
Canopy Blue Japan(外部サイト)		大阪府・兵庫県
三洋テクノマリン株式会社		大阪府・兵庫県
株式会社ダイフク(外部サイト)		大阪府
広和株式会社(外部サイト)		大阪府
株式会社フィッシングマックス(外部サイト)		大阪府・兵庫県
日鉄神鋼建材株式会社		大阪府・兵庫県



情報を探す

キーワードから探す

検索の方法

Google 検索

検索

注目キーワード

県税 認定こども園
職員採用 入札・契約
県営住宅

イベント募集

施設案内

よくある質問

相談窓口

目的から探す

分類から探す

組織から探す

知事室

県議会

教育委員会

Foreign Language 閲覧支援メニュー 災害関連情報 安心・安全情報

ホーム > まちづくり・環境 > 環境 > 水・土壌環境 > 豊かな海づくり活動の推進に向けて > MOBA会員一覧

更新日: 2024年4月23日

MOBA会員一覧 (令和6年4月22日現在・53団体)

各分類ごとに登録順に掲載しています。

民間事業者

団体等名称	団体ロゴ	活動(予定)場所
Canopy Blue Japan(外部サイトヘリンク)		大阪府・兵庫県
三洋テクノマリン株式会社		大阪府・兵庫県
株式会社ダイフク(外部サイトヘリンク)		大阪府
広和株式会社(外部サイトヘリンク)		大阪府
株式会社フィッシングマックス(外部サイトヘリンク)		大阪府・兵庫県
日鉄神鋼建材株式会社		大阪府・兵庫県
オールサム有限公司(外部サイトヘリンク)		大阪府・兵庫県
株式会社 東京久栄		兵庫県
株式会社 シャトー海洋調査		大阪府・兵庫県
マルワズ貿易株式会社(外部サイトヘリンク)		大阪府
ト部産業株式会社		大阪府・兵庫県
ト部産業株式会社		大阪府・兵庫県

〔令和6年1月～〕会員の皆様による情報発信の例（会員ホームページから引用）

農林中央金庫 様



大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンスへの参加について

詳細情報

泉大津市 様



深田サルベージ建設株式会社 様



株式会社ダイフク 様



〔令和6年3月〕「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジへの登録

- (公社) 2025年日本国際博覧会協会が実施している、みんながつくる参加型プログラム「TEAM EXPO 2025」の「共創チャレンジ」に「大阪湾MOBAリンク構想の実現に向けて」を登録

The screenshot shows the website interface for the challenge registration. At the top, there are navigation links for 'English Website', 'ログイン', and '新規登録'. A search bar with 'Google 提供' is visible. The main content area features a map of the Osaka Bay area with labels for '大阪湾MOBAリンク構想', '万博会場(夢洲)', '関西国際空港', '大阪', '水道', and '産業の保全・再生の加速化'. To the right of the map, the challenge title '大阪湾MOBAリンク構想の実現に向けて' is displayed, along with a '共創チャレンジ' tag and the date '2024.03.13'. Below the title, there are three icons representing different themes: '13 気候変動に 影響の大きい 気候変動', '14 海の豊かさを 守ろう', and '17 ハートフルで 自然を育もう'. The bottom section, titled '法人', contains the following information:

チーム名	大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA: Members of the Osaka bay Blue carbon ecosystem Alliance)
共創メンバー	大阪府環境保全課・兵庫県水大気課 MOBA会員 (令和6年2月29日時点: 36団体) https://www.pref.osaka.lg.jp/kankyohozen/osaka-wan/mobalist.html
主な活動地域	日本 / 大阪
活動テーマ	科学技術、バイオテクノロジー / 地域活性化 / 海洋、水 / 生物多様性、自然環境、生物 / 農業、林業、水産業 / 環境、エネルギー / 大阪・関西万博の内容周知、テーマや意義の発信 /

➤ MOBAの一環で行うイベント等については、「TEAM EXPO 2025」のイベントのホームページ (<https://team.expo2025.or.jp/ja/event>) での情報発信が可能です。ぜひ事務局までご連絡ください

〔令和6年3月〕 EXPO 2025 グリーンビジョン（2024年版）に掲載

- 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、大阪・関西万博の準備、運営を通じて持続可能性の実現を目指すため、脱炭素・資源循環に関して、大阪・関西万博で目指すべき方向性や核となる対策の候補等について、EXPO 2025 グリーンビジョン（2024年版）を公表。
- 本改訂において、「大阪湾MOBAリンク構想」や本アライアンスに関する記載が追加。

自然環境



- 環境影響評価書に基づいた適切な事業の実施
 - ・工事区域外への不要な立入の防止
 - ・建設機械は可能な限り低騒音型、低振動型を使用
 - ・適切な遮光フードの採用、照明器具の適正配置
 - ・空調設備等は可能な限り低騒音型、低振動型の設備を採用
 - ・会場内の南東部は、浅場となるため、水辺を利用する鳥類が利用できるよう検討
 - ・会場内外において、裸地（砂れき地）、緑地、水辺（浅場等）など、可能な限り鳥類の生息環境に配慮するように検討
 - ・保全措置の履行状況の確認：4月から7月に、会場予定地及びその周辺で鳥類の飛来状況を確認
- 「持続可能性に配慮した調達コード」において、生物多様性の保全を含む、持続可能性に配慮した調達基準を制定
- 自然保護団体等NGOと自然環境・生態系の保全等について共同検討を実施

- 大阪府と兵庫県が大阪湾沿岸を藻場等を取り囲むことをめざす「大阪湾MOBAリンク構想」の実現に向けて進めるプロジェクトと連携し、生物多様性の保全、ネイチャーポジティブについて発信
- 万博会場の中心部に整備している「静けさの森」に植栽する樹木について、万博記念公園をはじめ、大阪府内の公園等から将来間伐予定の樹木などを移植



【静けさの森イメージ】

14

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

さらに、2009年10月に国連環境計画（UNEP）の報告書において、藻場・浅場等の海洋生態系に取り込まれた炭素が「ブルーカーボン」と命名され、吸収源対策の新しい選択肢として提示された。ブルーカーボンを隔離・貯留する海洋生態系として、海藻藻場、海藻藻場、湿地・干潟、マングローブ林が挙げられ、これらは「ブルーカーボン生態系」と呼ばれている。大阪府は2022年1月に「大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョン」を公表し、湾南部海域において、ブルーカーボンの蓄積だけでなく、水産生物の産卵や幼稚仔魚の育成にも貢献する藻場の創造・保全を進めるとしている。さらに、2024年1月には、大阪湾沿岸を藻場等を取り囲む「大阪湾MOBAリンク構想」の実現に向けて、兵庫県とともに、「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス」(MOBA)を設置し、藻場等の保全・再生・創出を加速させることとしている。



図 ブルーカーボンのメカニズム（出典 国土交通省ウェブサイト）
 (https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001394943.pdf)